



## 加工施設

(単位：本相当)

施設名		1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
(株)グローバル・ ニュークリア・フュエル・ ジャパン	当該年度の発生量	525	507	229	142	238	289	268	183	2,663	296
	当該年度の減少量	-53	17	205	156	123	173	255	228	191	1,003
	年度末の保管量	12,144	12,634	12,658	12,644	12,759	12,875	12,888	12,843	15,315	14,608
	*2 貯蔵設備容量	16,260	16,260	16,260	16,260	16,260	16,260	16,260	16,260	16,260	18,460
三菱原子燃料(株)	当該年度の発生量	498	502	549	1,307	1,083	1,137	1,178	871	901	1,134
	当該年度の減少量	189	257	480	1,250	1,064	986	1,136	824	629	1,048
	年度末の保管量	9,628	9,873	9,942	10,031	10,050	10,201	10,243	10,290	10,562	10,648
	*3 貯蔵設備容量	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600
原子燃料工業(株) 東海事業所	当該年度の発生量	474	626	525	640	529	509	603	510	604	834
	当該年度の減少量	359	329	356	411	619	624	489	391	389	380
	年度末の保管量	4,531	4,828	4,997	5,177	5,087	4,972	5,086	5,205	5,420	5,874
	*4 貯蔵設備容量	5,000	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500
原子燃料工業(株) 熊取事業所	当該年度の発生量	381	194	349	512	468	255	767	1,249	1,204	691
	当該年度の減少量	455	119	28	0	0	306	618	535	670	172
	年度末の保管量	2,978	3,053	3,374	3,886	4,354	4,303	4,452	5,166	5,700	6,219
	貯蔵設備容量	5,400	5,400	5,400	7,400	7,400	7,700	7,500	7,500	7,500	7,500
日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター (ウラン濃縮原型プラント)	当該年度の発生量	14	40	63	31	10	4	92	77	0	48
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	年度末の保管量	248	288	351	382	392	396	488	565	565	613
	*5 貯蔵設備容量	800	800	800	800	800	800	800	800	800	800
日本原燃(株) 濃縮・埋設事業所 (加工施設)	当該年度の発生量	623	472	345	379	379	191	163	134	152	224
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	年度末の保管量	2,022	2,494	2,838	3,216	3,595	3,785	3,947	4,081	4,232	4,456
	貯蔵設備容量	4,700	4,700	4,700	4,700	4,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700
合 計	当該年度の発生量	2,515	2,341	2,060	3,011	2,707	2,385	3,071	3,024	5,524	3,227
	当該年度の減少量	950	722	1,069	1,817	1,806	2,089	2,498	1,978	1,879	2,603
	年度末の保管量	31,551	33,170	34,160	35,336	36,237	36,532	37,104	38,150	41,794	42,418
	貯蔵設備容量	43,760	47,260	47,260	49,260	49,260	51,560	51,360	51,360	53,560	53,560

\*1 前年度末累積保管量に当該年度発生量を加えた量と一致しないのは、換算後の端数処理による。

\*2 1997年度からの減少量は、スラッジ乾燥による減容処理を実施していることによる。

\*3 1997年度から1999年度には、固体廃棄物に可燃物・難燃物は含まない。

\*4 1997年度から1999年度までは、液体廃棄物を含む。

\*5 2002年度までの固体廃棄物には、可燃物・難燃物は含まない。

## 再処理施設

(単位：本相当)

施設名		1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター 核燃料サイクル工学研究所 (再処理施設) *2	当該年度の発生量	2,015	4,891	1,944	1,286	1,223	1,040	1,029	879	830	424
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0	920	920	920	0	0
	年度末の保管量	70,603	75,494	77,438	78,724	79,947	80,067	80,176	80,135	80,965	81,389
	貯蔵設備容量	102,460	102,460	102,460	102,460	102,460	102,460	102,460	102,460	102,460	102,460
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設) *4	当該年度の発生量	-	0	232	544	728	1,800	3,924	960	1,805	6,109
	当該年度の減少量	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	年度末の保管量	-	0	232	776	1,504	3,304	7,228	8,188	9,993	16,101
	貯蔵設備容量 *3	-	11,350	11,350	11,350	11,350	11,350	11,350	61,350	66,350	74,750
合 計	当該年度の発生量	2,015	4,891	2,176	1,830	1,951	2,840	4,953	1,839	2,635	6,533
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0	920	920	920	0	0
	年度末の保管量	70,603	75,494	77,670	79,500	81,451	83,371	87,404	88,323	90,958	97,490
	貯蔵設備容量	102,460	113,810	113,810	113,810	113,810	113,810	113,810	163,810	168,810	177,210

\*1 前年度末累積保管量に当該年度発生量を加えた量と一致しないのは、換算後の端数処理による。

\*2 ガラス固化体を除く。なお、2006年度末までにガラス固化体は貯蔵設備容量420本に対して241本が保管されている。

\*3 貯蔵設備容量には、廃樹脂貯槽(約190m<sup>3</sup>×3基、約80m<sup>3</sup>×2基、約120m<sup>3</sup>×1基、)分の4,250本相当分を含む。

\*4 他に低レベル固体廃棄物のせん断被覆片等が、1,000kgドラムで貯蔵設備容量2,000本に対して61本保管されている。

廃棄物埋設施設、廃棄物管理施設

(単位：本相当)

施設名		1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
日本原燃(株) 濃縮・埋設事業所 (廃棄物埋設施設)	当該年度の発生量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	年度末の保管量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	貯蔵設備容量	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
日本原燃(株) 再処理事業所 (廃棄物管理施設)	当該年度の発生量	88	56	40	32	36	60	44	32	68	44
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	年度末の保管量	252	308	348	380	416	476	520	552	620	664
	貯蔵設備容量	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
日本原子力研究開発機構 (廃棄物埋設施設)	当該年度の発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	当該年度の減少量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	年度末の保管量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	*1 貯蔵設備容量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日本原子力研究開発機構 (廃棄物管理施設)	当該年度の発生量	(42) 453	(44) 628	(61) 616	(97) 1,038	754	520	(24) 473	(28) 561	(20) 317	(13) 426
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	年度末の保管量	(117) 22,307	(161) 22,935	(222) 23,551	(319) 24,589	25,343	25,863	(457) 26,336	(485) 26,897	(505) 27,214	(518) 27,640
	*2 貯蔵設備容量	35,870	35,870	35,870	35,870	35,870	42,795	42,795	42,795	42,795	42,795
合 計	当該年度の発生量	541	684	656	1,070	790	580	517	593	385	470
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	年度末の保管量	22,559	23,243	23,899	24,969	25,759	26,339	26,856	27,449	27,834	28,304
	*3 貯蔵設備容量	37,150	37,150	37,150	37,150	37,150	44,075	44,075	44,075	44,075	44,075

\*1 貯蔵設備はない。

\*2 ( )の数値は当該施設からの発生量で下段の数値の内数、下段の数値は管理施設での管理量合計を示す。

\*3 当該年度の発生量には、日本原子力研究開発機構(廃棄物管理施設)で管理している当該施設以外から発生した廃棄物を含む。